

不法投棄による投入口の火災報告

●火災発生！

3月7日(月)21時頃に緑町1番の投入口(投入口番号#11129)で火災が発生し、住民からの通報で消防が出動し、消火されました。



●対応

消防で投入口後部の扉から貯留槽に水を噴射し、消化をすることができました(上図)。貯留槽(ごみを貯める部分)のみでの火災でした。幸いにも、夜間であり、また、設備事態は稼働しておりませんでしたので、投入口内部の電気設備等の大きな損傷はありませんでした。現在は通常運転をしています。

●原因

出火原因は現時点では不明ですが、投入されたごみから発火した可能性があります。投入口からは、貯留槽から破裂したスプレー缶と中身の入ったスプレー缶が発見されました。おそらく何らかの原因でこのスプレー缶から発火したものと思われます。

●スプレー缶等を破棄する方法(パイプライン使用マナーの徹底)

1. スプレー缶等は今回のように火災が発生する可能性が高いので投入口に絶対に捨ててはなりません。
 2. スプレー缶やボンベなどは、必ず中身を使い切って、中身が見える袋に入れて、「**その他の燃やさないごみ**」で、月2回の定期収集に出してください。
 3. 中身を出すには、中身を使い切り、缶を振って空になったことを確認し、ガス抜きキャップを利用してガスを抜き、他のごみ袋と分けて出します。
 4. 捨てることに迷われたら、下記に電話をかけて、確認をします。
- 芦屋市環境施設課 ☎ 0797-32-5391



ゴミ収集パイプライン利用者の会